

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

東井高野小	学校
-------	----

児童数	249
-----	-----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	15.38	15.94	33.19	41.94	44.80	9.51	151.69	21.67	53.21
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	16.92	18.50	36.92	41.25	39.13	9.45	145.29	15.46	56.39
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

結果の概要

- 体力合計点は男子、女子ともに全国と大阪市の合計点を上回っている。女子においては、全国平均を3ポイント程度上回っている。
- 「運動やスポーツをすることは好きですか」の回答の割合では、男子は肯定的に答える児童の割合は100%であった。女子の肯定的に答える割合は92%で、どちらも高い割合になっている。
- 1週間の総運動時間は男子では60分～419分の割合が一番多く、420分以上の割合は、全国・大阪市よりも低い結果となった。女子では、ほぼ、全国・大阪市と同じ割合となった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

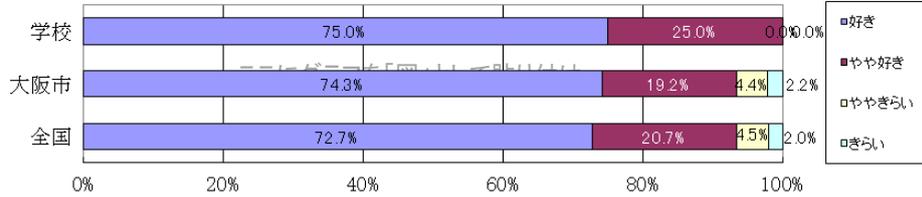
- 学校で運動系の強調週間を実施したり、委員会活動で運動に親しむ活動を多く取り入れたりした結果、児童の基礎体力が向上した。また、運動が好きと答える児童が多いことから、児童自らが積極的に運動に取り組めた。
- 今後の課題として男子では全国・大阪市平均より低い、上体起こしの筋持久力・20mシャトルランの持続的な運動について力を入れて取り組んでいかないといけないと感じた。持続的な運動については、すぐにつく能力ではないので、継続的に取り組んでいく必要がある。女子では、ほとんどの項目について平均を上回っているが、長座体前屈の項目が平均より低い結果となっているので、運動前や運動後に柔軟運動を取り入れ柔軟性を養っていききたい。

運動やスポーツについて(男子)

本校の特徴的な結果

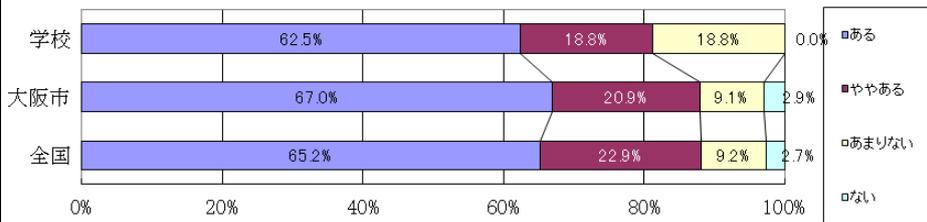
検証項目1

運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツをすることは好きですか。



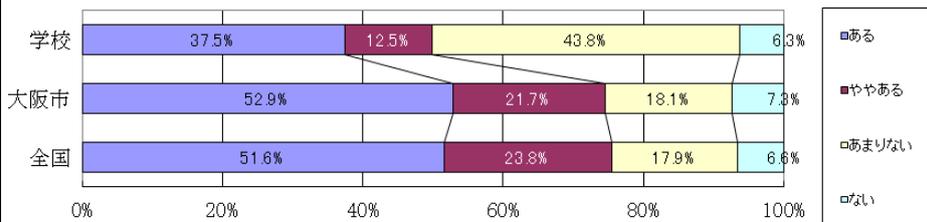
検証項目2

運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツへのいろいろな関わり方について、きょうみや関心がありますか。① 運動やスポーツをすること



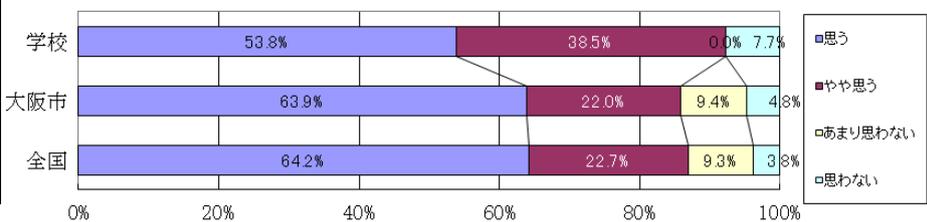
検証項目3

運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツへのいろいろな関わり方について、きょうみや関心がありますか。② 運動やスポーツをみること



検証項目4

中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか。



成果と課題

検証項目1の結果から、本校児童（5年）は、運動やスポーツなど「体を動かすこと」に楽しさを感じていることがわかる。一方、運動することに興味関心があまりない児童もいることがわかる。また、項目3から、運動やスポーツを見ることへの関心は低いことがわかる。しかし、項目4からわかるように、中学校に進学してもスポーツの時間を持ちたいと肯定的に回答する児童の割合は高く、スポーツをすることに対する意欲は感じられる。

今後の取組

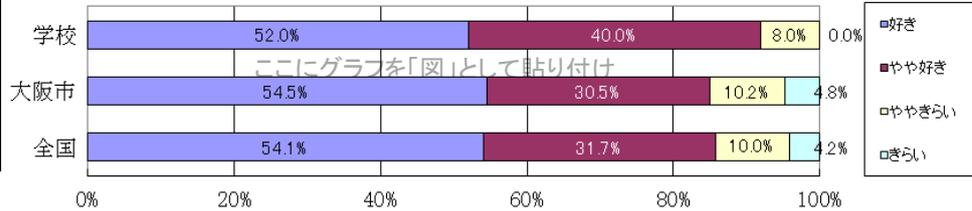
体育科学習だけでなく、日々のいろいろな場面でスポーツに触れさせることによって、する楽しさ、見る楽しさを持たせるようにしていきたい。また、縄跳び・かけあし・シャトルランなどの各種強調週間を実施していく。

運動やスポーツについて(女子)

本校の特徴的な結果

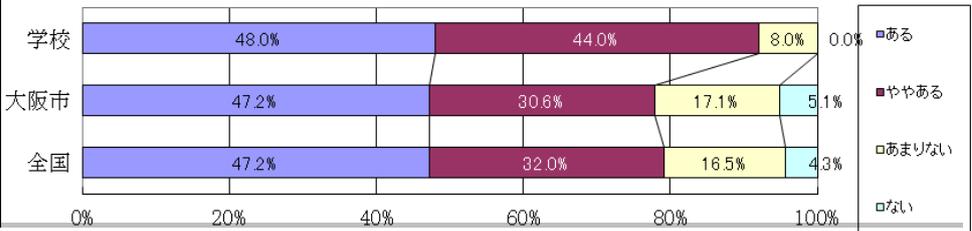
検証項目1

運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツをすることは好きですか。



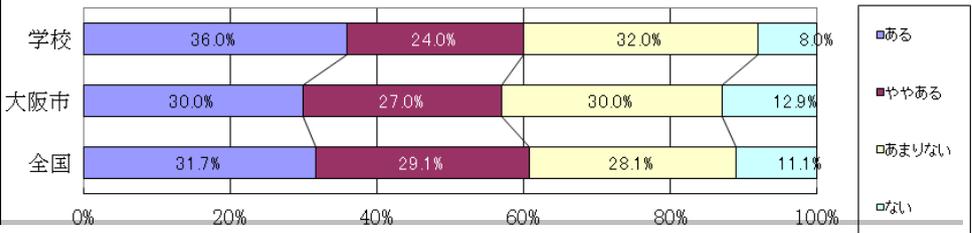
検証項目2

運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツへのいろいろな関わり方について、きょうみや関心がありますか。① 運動やスポーツをすること



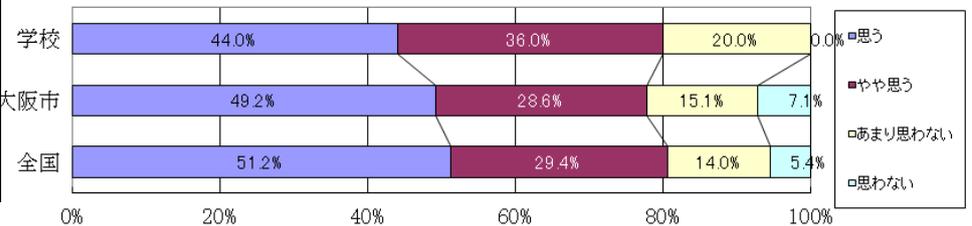
検証項目3

運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツへのいろいろな関わり方について、きょうみや関心がありますか。② 運動やスポーツをみること



検証項目4

中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツをする時間をもちたいと思いますか。



成果と課題

検証項目1の結果から、本校児童（5年）は、運動やスポーツなど「体を動かすこと」に楽しさを感じたり、興味関心が高かったりすることがわかる。ただ、項目3から、運動やスポーツを見ることへの関心はそこまで高くないことがわかる。項目4の結果から、中学校に進学してもスポーツの時間をもちたいと肯定的に回答する児童の割合は高く、スポーツをすることに対する意欲は感じられる。

今後の取組

体育科学習だけでなく、日々のいろいろな場面でスポーツに触れさせることによって、する楽しさ、見る楽しさを持たせるようにしていきたい。また、縄跳び・かけあし・シャトルランなどの各種強調週間を実施していく。